

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月24日

計画の名称	天理市における市街地の改築更新、管路施設・ポンプ施設における事業継続性の確保（防災・安全）（第二次）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	天理市												
計画の目標	天理市において、市街地の管路施設の改築更新による良好な水環境と快適な暮らしに寄与する事業継続性の確保。 嘉幡雨水ポンプ場再構築基本設計（耐震実施計画）の策定。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	599	A	599	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	R2末
1	長寿命化計画策定区域における天理市公共下水道管路施設の第一次、第二次の長寿命化対策率を50%から100%に向上させる。 長寿命化計画策定区域における管路施設の第一次、第二次長寿命化対策率 長寿命化対策実施済み管渠延長/長寿命化計画整備管渠延長（3100m+2700m=5800m）	1550m	3770m	5800m
2	長寿命化計画策定区域における天理市公共下水道マンホール蓋の第一次、第二次の長寿命化対策率を30%から100%に向上させる。 長寿命化計画策定区域におけるマンホール蓋の第一次、第二次長寿命化対策率 長寿命化対策実施済み数/長寿命化計画整備数（136個+91個=227個）	41個	159個	227個
3	下水道ストックマネジメント基本計画及び改築修繕計画を策定する。 下水道ストックマネジメント基本計画及び改築修繕計画策定率	0%	50%	100%
4	嘉幡雨水ポンプ場再構築基本設計（耐震実施計画）を策定する。 嘉幡雨水ポンプ場再構築基本設計（耐震実施計画）策定率	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	天理市	直接	天理市上下水道局	管渠(汚水)	改築	大和川上流・宇陀川流域下水道(第一処理区)調査、長寿命化計画の追加及び実施等	計画策定面積 A=200ha 管渠延長 L=5.8km マンホール蓋個数 N=227個	天理市						463		策定済	
		長寿命化																		
	A07-002	下水道	一般	天理市	直接	天理市上下水道局	管渠(汚水)	-	下水道ストックマネジメント基本計画及び改築修繕計画策定等	基本計画策定等	天理市							93		策定中
		ストマネ																		
A07-003	下水道	一般	天理市	直接	天理市上下水道局	ポンプ場	-	嘉幡雨水ポンプ場再構築基本設計(耐震実施計画)の作成及び耐震補強の実施等	耐震実施計画の作成及び耐震補強の実施等	天理市							43		-	
	通常の下水道事業																			
											小計							599		
											合計							599		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 天理市上下水道局において事後評価を実施	事後評価の実施時期 事業終了後
	公表の方法 天理市上下水道局ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道施設整備が最も早かった天理駅周辺を重点的に改築更新したことで、下水道施設に起因する事故や突発的な機能停止を未然に防ぐことができた。 ・ストックマネジメント計画を策定したことで、市全体の劣化状況を把握することができただけでなく、今後の施設点検及び調査を計画的かつ効率的に行うことが可能となった。 ・耐震診断の結果、現施設に対し耐震補強が必要なことが判明したことから、耐震実施計画を策定し計画的に耐震補強を行える体制を構築できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ストックマネジメント計画に基づき、効率的に点検調査や改築更新を実施することで、良好な水環境と快適な暮らしに寄与する。 ・雨水ポンプ場の耐震補強を早急に進めることで災害に強い施設整備を進め、引き続き浸水被害を軽減させる。 	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	長寿命化計画策定区域内の管路施設に対する改築更新等の実施		
	最終目標値	5800m	予算の制約や地元調整に時間を要したため、一部工事の進捗が遅れたことから目標を下回る結果となってしまった。
最終実績値	5671m		
2	長寿命化計画策定区域内のマンホール蓋に対する改築更新等の実施		
	最終目標値	227個	予算の制約や地元調整に時間を要したため、一部工事の進捗が遅れたことから目標を下回る結果となってしまった。
最終実績値	215個		
3	下水道ストックマネジメント基本計画及び改築修繕計画の策定		
	最終目標値	100%	計画通り事業を進めることができた。
最終実績値	100%		
4	嘉幡雨水ポンプ場再構築基本設計（耐震実施計画）の策定		
	最終目標値	100%	計画通り事業を進めることができた。
最終実績値	100%		